

事業概要【万博を契機とした「清流の国ぎふ」づくり加速プロジェクト】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	○

推進補正

申請者	岐阜県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・伝統的工芸品などの文化芸術を国内外に発信するとともに、ワークショップなどの体験を通じて文化芸術を継承していく人材の確保・育成に取り組んでいく。 ・外国人観光客の受入れ環境の整備を行うとともに、本県にも訪日客を取り込み、観光消費額の拡大を図る。 ・本県の豊かな森林空間を最大限活用する「森林サービス産業」を育成し、林業の活性化を図っていく。		
事業概要・主な経費	○主として、若年層に、伝統技法を見て、聞いて、体験してもらい、伝統技術の素晴らしさを感じてもらうことのできるワークショップを行い、「匠の技」の魅力発信と後継者の確保・育成につなげる。 ・展示、ワークショップ開催経費（委託料）：23,872千円 ○外国人観光客の目に触れるデジタルサイネージ等を活用し、豊かな自然など本県の魅力の情報発信を行うとともに、必要とする情報がサイネージ上の表示等から入手できるよう、映像資料の作成等環境整備を行う。 ・デジタルサイネージ等を活用した本県情報の発信に向けた多言語対応の映像資料等の作成（委託料：6,956千円） ○「森林サービス産業」に新たに取り組む事業者に対して事業を実施するために必要な施設整備、備品購入、メニュー開発等の費用の一部を補助するもの ・補助金：12,500千円		
KPI	①森林サービス産業新規事業者数（+20者） ②観光消費額（+748億円） ③県有文化施設（美術館・博物館・現代陶芸美術館）の利用者数（+177,870人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証）調整中

事業概要【多世代・異業種間の交流と学びによる人材育成で活力TAKAまる事業】

推進当初

申請者	兵庫県多可町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	172,176千円 (93,083千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	- 自ら継続して学び活動する人材や起業・創業に挑戦する人材の活動や学びを深化させるため、専門家はじめ外部人材（関係人口）との交流や学びの機会を提供することで、これらの学びから実際に起業・創業・事業再生する人材を更に支援していく。 - 大阪・関西万博に向け、多可町への周遊を狙い、フィールドパビリオンとして登録するSDGs型クアオルト健康ウォーキングや杉原紙紙漉き、山田錦の田植など受け入れ体制を整え、万博後も地方創生を支える核となる事業となるよう人材を育成する。 - 地域住民との学びやフィールドパビリオンでの交流から多可町とかかわりたい人、応援した人を増やし、多可町への人の流れを生み出す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○生涯学習推進事業 ¥4,805千円 ・各種講座開催（報償費）550千円 ・各種講座開催（使用料）665千円 ・各種講座開催（消耗品費）487千円・生涯学習講座等プログラム開発・調整業務（報酬・手当）2,300千円 他 ○SDGsクリアグリーンTAKA推進事業 ¥1,190千円 ・研修会、勉強会等（報償費）450千円 ・研修会、勉強会等（印刷製本費）240千円 ・活動団体補助（補助金）300千円 他 ○森林サービス産業推進事業 ¥6,532千円 ・健康保養地事業（委託料） 6,000千円 ・健康保養地事業チラシ折り込み料等（役務費）272千円 他 ○大阪万博フィールドパビリオン推進事業 ¥3,900千円 ・万博推進事業補助金 3,500千円、・消耗品費 200千円 他 ○起業創業等創出・特産品普及開発促進事業 ¥20,619千円 ・創業等セミナー開催（報償費）1,060千円 ・杉原紙制作作業員（報酬/手当）13,000千円 ・杉原紙制作等における作業（委託料）3,348千円 ・杉原紙制作における経費（原材料費）1,700千円 他 ○デジタル活用人材育成事業 ¥1,500千円・人材養成（委託料）1,500千円 ○大学連携事業 ¥300千円 ・大学連携活動（補助金）300千円 ○ふるさと教育事業 ¥4,237千円 ・おいちゃんおばあちゃん児童絵画展各種賞（報償費）1,035千円 ・募集要項郵送代等（役務費）1,020千円 ・おいちゃんおばあちゃん児童絵画展における絵画作品web展示等（委託料）1,120千円 他 ○生涯学習まちづくりプラザ環境整備事業 ¥50,000千円 ・什器等環境整備（工事費）50,000千円  ▲森林サービス産業推進事業▲  ▲ふるさと教育事業▲		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①人口（社会増減数）（+32人） ②人材バンク登録者数（+10人） ③起業創業者数（+15人） ④各種講座等参加人数（+30人） 関連URL （交付金の具体的用途） https://調整中 （効果検証） https://調整中		

事業概要【先祖の森を未来へ繋ぐサステナブルフォレスト事業】

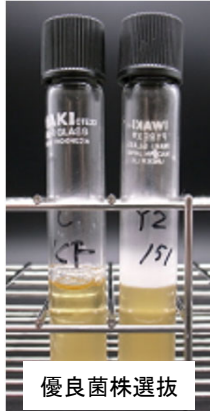
推進当初

申請者	群馬県神流町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	169,000千円（14,500千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	林業の採算を高め、さらなる生産拡大、輸出拡大の推進による儲かる、稼げる、力強い林業への成長 ①神流町産材のスギ・ヒノキのブランド化「神流杉」「神流檜」による商品価値向上、販路拡大の推進 ②「神流杉」「神流檜」を活用したイベント・PRによるブランド力・認知度向上の推進 ③資源を活用した体験イベント開発による交流人口・木工品等消費拡大の推進		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○神流杉・神流檜の消費（販売）拡大戦略の構築 1加工品開発（委託料） 2,000千円 2広報経費 ・webサイト維持管理（委託料） 500千円 ・広告宣伝委託料 4,000千円 ・森のフェスティバルイベント開催（委託料） 2,500千円 ○フォレストベース整備事業 ・フォレストベース運営（委託料） 2,500千円 ○森林体験 ・林業体験・イベント開催（委託料） 1,000千円 ○町民意識の醸成 ・町民意識の醸成（委託料） 2,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①神流町素材生産量（+2,500m ³ ） ②フォレストベース来場者数（+41,600人） ③フォレストベース活用によるコンテンツ開発数（+8コンテンツ） ④加工品の開発数（+10品）		関連URL 調整中

事業概要【分数村民と創る新たな源流資源の活用・保全システム及び源流地域複業プラットフォームの構築】

推進当初

申請者	山梨県小菅村	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	121,255千円 (30,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	・村まるごとマウンテンバイクトレイルの構築・運営による森林空間利用の拡大 ・ドローンを活用した村内配送システム及びスマートストア設置による生活利便性の向上及び関係人口の増大 ・村民、分数村民の集いの場構築による源流産業の担い手及び移住者の増加		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○森林空間利用による参加型アクティビティ創造 ・森林アクティビティの改善・運営 3,000千円 ・森林アクティビティに係る森林整備、運営チームの拡充・育成 3,000千円 ・新ルートの開通と運用（ガイドライン制作等） 1,500千円 ・事業実施状況・実施運営体の運営と改善 2,000千円 ・レンタルバイク購入費 1,000千円 ○ドローンを活用した集落配送システムの構築 ・スマートストアの運営・改善 3,000千円 ・観光施設ドローン配送の運営・改善 2,000千円 ・医薬品配送・フードデリバリーの運営・改善 2,000千円 ○村内における分数村民の「つどい場」及び「源流地域づくり事業協同組合」の構築 ・村内事業に関わる新たな人材ネットワークの拡充 2,000千円 ・つどい場構築に係る村民総参加による企画ワークショップの開催 3,500千円 ・村内コンテンツPR動画の制作および関連イベントの実施 2,500千円 ・つどい場構築に係る詳細設計施工費 4,500千円    		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①源流資源の維持・保全に係る事業の参加人数 (+1,100人) ②MTBトレイル等源流心を体験した人の数 (+5,000人) ③ドローンの配送回数 (+2,800回) ④源流産業に関連した仕事をする人の数 (延人数) (+25人)		
	関連URL	http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp/living/soumu/	

申請者	熊本県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	644,928千円（91,247千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	令和2年7月豪雨で被災した球磨川流域等について、醸造食品産業の生産性向上やブランド再構築による地域産業の活性化、豊かな自然、文化等の地域資源を活用した観光振興等による交流人口の拡大、防災・治水対策等の専門教育の充実による人材の育成、災害弱者の避難支援体制の構築や豪雨災害の記録の収集・発信による地域防災力の強化に一体的に取り組み、創造的復興を強力に推進し、持続可能な地域の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○醸造食品産業の生産性向上と災害に強い体制整備 ・微生物の分離収集・解析・保管等の実施（需用費、使用料）11,267千円 ○球磨焼酎のリブランディング ・蔵ツーリズムによる誘客促進（補助金）3,000千円 ○森林資源活用による森林サービス産業の創出 ・森林サービス産業創出に向けたプラン作成、実証等（補助金、事務費10,308千円） ○豪雨災害の経験を生かした防災対策 ・豪雨災害記録の収集・発信（委託料・事務費）13,672千円		 微生物の分離  優良菌株選抜  新商品開発支援 醸造食品産業の生産性向上と災害に強い体制整備
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①球磨焼酎の出荷量（+12,481kl） ②人吉・球磨地域の延べ入込客数（+3,005,500人） ③外部人材(高度な測量技術者、宮大工等)と連携した教育活動の実施数（+51回） ④アーカイブ化のための資料収集件数（+20万件）		関連URL https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html

事業概要【世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活力創造事業】

推進当初

申請者	宮崎県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	302,144千円 (57,212千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域の人々が、認定を契機に当地域特有の良さを再認識し、地元への自信と誇りと愛着を感じ、食文化や観光等の地域資源を「産業」に繋がる宝として捉えながら、伝統的な農林業や文化を守り、美しい景観や資源を持続的に維持・継承することを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	【宮崎県】地域活性化組織の収益力強化及び関係人口創出・拡大等 (補助金15,000千円、委託料5,000千円) 【諸塚村】関係人口創出拡大及び地域人材の育成等 (補助金20,300千円、委託料5,000千円) 【椎葉村】伝統農法普及啓発イベント及び関係人口創出拡大等 (補助金700千円、委託料500千円、その他1,270千円) 【高千穂町】都市部でのPR、関係人口創出拡大等 (委託料921千円、その他1,821千円) 【日之影町】森林セラピーツアーの実施及び都市部での関係人口創出拡大等 (補助金3,000千円、委託料1,300千円) 【五ヶ瀬町】農泊再開に向けた体制構築等 (委託料2,400千円)	 PRイベント  商品開発  森林セラピーツアー  伝統農法普及啓発	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	① 5町村観光入込客数 (+14.10万人) ② 世界農業遺産ブランド商品開発 (+10品) ③ 連携企業数 (+9社)	関連URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html

※宮崎県、諸塚村、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の広域連携事業

事業概要【宮崎県の強みを生かした「5つのS」観光誘客促進プロジェクト事業】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	412,681千円 (159,227千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	コロナ禍・物価高騰等やデジタル化への対応を図り、本県観光の着実な再生と更なる活性化を推進するため、食やスポーツ、神話、<u>自然・森林</u>といった本県の強みである「5つのS」を最大限に生かした観光誘客等の促進や戦略的な観光プロモーションを実施する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	1 県内周遊・長期滞在に繋げる「5つのS」観光誘客対策事業 ○神話を活かした誘客事業 ・観光ガイドシステム及び電子御朱印の作成等 (委託費) 18,000千円 ○自然、森林を生かした誘客 ・自然・森林から得られる癒やしをテーマとした広報媒体制作、インフラ施設を巡るマップ作成 (委託費) 17,000千円 ○食を生かした誘客 ・食をテーマとした参加型周遊イベント (補助金) 15,000千円 ○スポーツ・アクティビティを生かした誘客事業 ・キャンプ会場と周辺観光地の周遊促進企画 (補助金) 9,000千円 ・WBCキャンプ来訪者分析及びスポーツ合宿誘致動画製作 (委託料) 31,000千円 2 九州内外に向けた戦略的な「5つのS」民間連携プロモーション事業 ・交通事業者等との連携PR (補助金) 24,000千円 ・メタバース構築 (委託料) 17,600千円 ・旅行展示会での観光PR (補助金) 4,000千円 3 次代の観光宮崎を見据えた持続可能な「5つのS」観光地域づくり事業 ・マーケティング等に知見のある外部専門家配置 (補助金) 13,865千円 ・観光人材育成のための養成プログラム等実施 (補助金) 9,762千円 宮崎の強み		
KPI	①地域における観光消費額 (+4,890百万円) ②観光入込客数 (+3,500千人回) ③延べ宿泊者数 (+1,000千人泊) ④県外からのキャンプ・合宿延べ参加者数 (+75千人)	関連URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ken-se/sesaku/chiho/index.html